

たばこ販売店主ら 駅前で吸い殻拾い

岐阜市で美化活動

たばこの販売店主らでつくる全国たばこ販売協同組合連合会による全国運動「全国統一美化活動」が31日、県内で始まり、組合員が清掃活動に汗を流した。6月5日まで、県内7カ所で行われる。

岐阜市神田町の名鉄岐阜駅周辺では、岐阜たばこ販売協同組合(杉原實理事長)の組合員と日本たばこ産業(JT)社員ら計16人が、約1時間にわたって歩道や側溝に捨てられたたばこの吸い殻などを拾い集めた。杉原会長(72)は「喫煙マ

たばこの吸い殻などを拾い集める参加者 31日午前
岐阜市神田町



ナー向上のため、必ず決められた場所でたばこを吸うよう呼び掛けていきたい」と話していた。

(舌間隆博)